

【記入要領と記入例】実務研修証明書の場合

別記様式第三号（第四条関係）

実務経験
実務研修

証明書

不要なものは二重線で消します。

下記の者は、遊漁船業に関し、下記のとおり

実務経験
実務研修

を有す

研修で指導した遊漁船業務主任者又はその雇用主（遊漁船業者）の氏名を記入します。

当該証明を受ける者、これから業務主任者として登録を受ける者の氏名と生年月日を記入します。

平成29年4月

証明者 千葉 太郎 (印)

遊漁船業務主任者の氏名	千葉 一郎	生年月日	昭和 50 年 7 月 30 日
使用者である遊漁船業者の氏名若しくは名称又は実務研修を指導した遊漁船業務主任者の氏名（遊漁船業者の登録番号）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 実務経験 実務研修 </div> の期間		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 1日 6時15分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	実務研修を指導した業務主任者氏名と登録番号を記入します。 他県で登録している業者で研修を受けてもかまいません。また、数カ所分けて受けることも可能です。		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 6日 6時15分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 6日 15時20分まで		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 8日 6時00分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 8日 15時30分まで		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 25日 6時10分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 4月 25日 15時30分まで		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 5月 1日 6時15分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 5月 1日 16時00分まで		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 5月 2日 6時 5分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 5月 2日 15時15分まで		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 6月 5日 6時15分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 6月 5日 15時10分まで		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 6月 6日 6時10分から		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成27年 6月 6日 16時 5分まで		
	合計	満 年 月 10 日	時 分

備考

1 この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成する

2 「実務経験
実務研修」については、不要なものを消すこと。

実務研修の期間の合計を記入します。実務研修は1日5時間以上、10日以上である必要があります。

3 「実務経験
実務研修」の期間」の欄は、実務研修の場合にあつては、時分についても記載すること。

4 船舶職員及び小型船舶操縦者法（昭和26年法律第149号）に基づく海技免状又は小型船舶操縦免許証の写し及び第10条第1項第3号に基づく修了証明書の写しを添付すること。

注) 複数の遊漁船業者を選任する場合は、この証明証は1名につき1枚作成してください。
(例：3名を選任する場合、3枚必要)

【記入要領と記入例】実務経験証明書の場合

別記様式第三号（第四条関係）

実務経験
実務研修

不要なものは二重線で消します。

証明書

- 遊漁船業者の下で従業者として実務がある場合には、雇用者であった遊漁船業者の氏名を記入し、押印します。
- 自ら遊漁船業者であって実務がある場合には、本人の氏名を記入し、押印します。

平成29年7月1日

証明者 千葉 太郎 (印)

下記の者は、遊漁船業に関し、下記のとおりであることを証明します。

当該証明を受ける者、業務主任者に選任する者の氏名と生年月日を記入します。

遊漁船業務主任者の氏名	遊漁 次郎	生年月日	昭和47年6月30日
使用者である遊漁船業者の氏名若しくは名称又は実務研修を指導した遊漁船業務主任者の氏名（遊漁船業者の登録番号）	〔 実務経験 〕 の期間 〔 実務研修 〕		
千葉 太郎 (千葉0123456)	平成17年 4月 1日	時 分から	
	平成27年 4月 1日	時 分まで	
()	年 月 日	時 分から	
	年 月 日	時 分まで	
	年 月 日	時 分から	
	年 月 日	時 分まで	
	年 月 日	時 分から	
	年 月 日	時 分まで	
	年 月 日	時 分から	
	年 月 日	時 分まで	
	年 月 日	時 分から	
	年 月 日	時 分まで	
	年 月 日	時 分から	
	年 月 日	時 分まで	
	合計	満 10年 月 日	時 分

・従業者として働いていた遊漁船業者名と登録番号を記入します。
・遊漁船業者であり、自ら業務主任者として実務がある場合には、本人の氏名や登録番号を記入します。

実務経験の期間の合計を記入します。実務経験については、1年以上である必要があります。

- 備考
- この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成する
 - 〔 実務経験 〕
〔 実務研修 〕 については、不要なものを消すこと。
 - 〔 実務経験 〕
〔 実務研修 〕 の期間」の欄は、実務研修の場合にあつては、時分についても記載すること。
 - 船舶職員及び小型船舶操縦者法（昭和26年法律第149号）に基づく海技免状又は小型船舶操縦免許証の写し及び第10条第1項第3号に基づく修了証明書の写しを添付すること。

注) 複数の遊漁船業者を選任する場合は、この証明証は1名につき1枚作成してください。
(例: 3名を選任する場合、3枚必要)